

大館市教育委員会会議録

日 時 平成30年11月22日(木)
午後3時30分
場 所 大館市立 中央 公民館
多目的室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	平成30年11月22日(木) 大館市立 中央 公民館	午後3時30分 多目的室
2	出席委員の氏名(4名)			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	根田 穂美子
	委 員	清 野 克 子	委 員	小笠原 正卓
3	欠席委員の氏名(なし)			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	成 田 浩 司
	教 育 次 長	本 多 恒 博	学校教育課長補佐	小松原 功 秀
	教 育 監	山 本 多 鶴子	生涯学習課長補佐	田 中 達 哉
	教育総務課長	加 賀 安 長	中央公民館長	山 口 和 博
	学校教育課長	金 子 広 英	歴史文化課長補佐	大 井 和 博
	生涯学習課長	一 関 留美子	スポーツ振興課長補佐	佐 藤 税
	歴史文化課長	若 宮 司	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	スポーツ振興課長	松 田 新 一		
6	会議録署名委員 教育長・山田委員			
7	会 議 書 記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子			
8	教育長報告			
(1)	「秋田県学力向上フォーラムin大館」について			
(2)	第28回大館市生涯学習フェスティバルについて			
(3)	「みんなで大館市民歌を歌おう」について			
(4)	東京2020パラリンピック競技大会におけるタイ王国脳性麻痺スポーツ協会との 事前キャンプ実施に関する覚書締結について			
9	議 事			
議案第12号	大館市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則案			
議案第13号	大館市立武道館に関する条例施行規則を廃止する規則案について			
議案第14号	大館市花岡総合スポーツ公園に関する条例施行規則の一部を改正する規則案について			
協議第20号	大館市立武道館に関する条例を廃止する条例案について			
協議第21号	大館市立体育館に関する条例案について			
協議第22号	大館市公園条例案について			
協議第23号	大館市二井田陸上競技場に関する条例案について			
協議第24号	大館市営野球場に関する条例案について			
協議第25号	大館市花岡総合スポーツ公園に関する条例案について			
協議第26号	大館市大館地域の公園施設の指定管理者の指定について			
協議第27号	大館市比内地域の体育施設及び公園施設の指定管理者の指定について			
協議第28号	大館市田代地域の体育施設及び公園施設の指定管理者の指定について			
協議第29号	平成30年度大館市一般会計補正予算(第5号)案			
10	その他			

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と山田委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。 (「異議なし」の声あり) それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項をお願いします。
各課長	(「秋田県学力向上フォーラムin大館」の開催について」 「第28回大館市生涯学習フェスティバルについて」 「みんなで大館市民歌を歌おう」について」 「東京2020パラリンピック競技大会におけるタイ王国脳性麻痺スポーツ協会との事前キャンプ実施に関する覚書締結について」を、資料により報告)
教育長	「秋田県学力向上フォーラムin大館」について質問、ご意見等はありませんか。
委員	参加した方にとっては、充実した2日間だったと思います。公開授業、分科会ともに素晴らしかったです。教育委員会におきましては、チーム一丸となって準備に取り組まれたことと思います。ありがとうございます。 質問を2点伺ってから、フォーラムの感想を述べたいと思います。 まず一つ目は、オプションツアーの件です。これは、素晴らしいと思いました。このツアーの時間帯と、参加人数を教えてください。もう一点は、ホテルの宿泊状況です。市内のホテルを断られたという話を伺っていますが、どのような状況だったのでしょうか。
学校教育課長 補佐	オプションツアーの件についてお話しいたします。初日は、18時から20時までで、参加者は18名でした。各ホテルを回り参加者をバスに乗せて桜櫓館に行き、きりたんぼを実際にこねて串にさし、味噌を付けて焼いた「味噌付けたんぼ」を食しました。その他に、きりたんぼ鍋、6種類の地酒を用意して食事を楽しんでいただきました。また、まちづくり課より、桜櫓館の建物の説明を受けながら見学もしました。その後、ニプロハチ公ドームに移動して、ドームの見学もしました。夜のドームはライトアップしていましたので、とてもきれいで、中ではサッカーチームが練習をしていて、興味深げに見学をしていました。

教育監	<p>二つ目のご質問の宿泊状況ですが、県外から489名のお客様がお見えになりました。うち青森県からのお客様は100名ほどで、その方たちは宿泊はしなかったらと思います。前泊で200名くらい、当日泊が400名くらいと把握しています。東京より南の方々は、ほとんどが2泊していたようです。ホテルによっては、満室のところもありましたが、直前でも宿泊できたホテルもありましたので、泊まれないという状況ではなかったと考えています。</p>
委員	<p>質問ではありませんが、タクシーがずいぶん混んだのではないかと思います。このようなたくさんの方をお迎えしたときに、市内のタクシーだけで足りるのかと思いました。参加者が、学校に行く前に郷土博物館を見学したのですが、タクシーを呼んでもなかなか来なくて困ったという話も伺っています。たくさんの方をお迎えするような場合は、この点も検討が必要かと思います。いずれにしても、機能的につなげていくことが必要だと思います。先ほどの報告を伺って、ニプロハチ公ドームの夜の景観を見ていただいたことは、名案でした。木の建物を見ていただき、夜のドームが光をまとっている景観を見ていただいたのは、良かったと思います。曲げわっぱ体験はどうでしたか。</p>
学校教育課長 補佐	<p>曲げわっぱ体験は14名の方が参加しました。会場は中央公民館です。一番遠くから参加してくれたのは沖縄県からの方でした。非常に熱心に取り組んでいただき、また、大変喜ばれた企画でした。</p>
委員	<p>見学をさせていただいておりましたが、参加者の方々が楽しそうに作成している姿をみて、私も楽しくなりました。花善さんのお弁当と、曲げわっぱの作成とで大館を味わっていただけた、いい機会だったと思っています。</p> <p>次に感想を述べさせていただきます。教育長が市内全部の学校を公開すると提案したとき、私の経験ではなかった公開の仕方でしたので、大変驚きました。しかし、私どもは常々、各校の百花繚乱作戦の活動を見せていただいていたので感動をしていましたので、全校公開ということについては、不安は感じていませんでした。ふるさとキャリア教育が深化しているという経過からすると、次のステップへの課題へつなげるため、全校公開という提案をしたのだと思います。私は、教育長の思いをそのように受け取りましたので、とても共感できました。教育長の現場に寄せる信頼と期待感に痛く心を動かされました。公開授業では、日ごろの課題を基に実践し、二日目のフォーラムは市内の全教員も参加して、貝森所長の講演から、大館市が目指す「ふるさとキャリア教育」と自校とのつながりをしっかりと確認でき、しかも、秋田大学の阿部教授の講演では、「秋田県の教育」という大きな枠の中で、自分たちの教育が実践されていたんだという思いを、同一の場所と時間に共有でき、全員参加の研修の機会となった日だと思いました。</p> <p>座談会も良かったです。全国から、役職も立場も違う方々が課題をもって来られたことと思います。現場の指導者が実践と理論を提供することで、課</p>

	<p>題へのヒントにつながったと思います。各学校では、課題も見えてきたと思います。後日、研究会で見られなかった授業を、ビデオを見ながら校内研修を始めているという学校の話も伺っています。そのような姿勢が、来年の運営の基になるのだと思いました。さらに前進したふるさとキャリア教育を期待したいです。</p> <p>しかし、一方では、新学習指導要領で小学校3年生から6年生の授業時数が35時間増えます。教師も児童も負担が重くなるのは承知のことです。詰め込み教育からゆとり教育へと転換し、また、授業時数を増やすということは、過去の流れを見ると今から懸念されます。そういう意味でも英語教育については、早くから準備をしていますが、私たちは、教師も児童も負担が重くなるのだということ踏まえ、地道な教育活動によって、大館の人材を育てているという認識を持ちながら、協力をしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>とてもすばらしい研究会だったと思います。おもてなしという点でも、レセプションでの皆さんの笑顔を見て、最高のおもてなしができたのではないかと思います。分科会では北陽中学校を訪問しました。北陽中学校は、公開授業を行う先生方が立候補し、授業者を決めたそうです。いつでも授業を見ていただける準備ができていたということが、大変すばらしい体制だと感じました。研究授業でのディスカッションは、時間が足りないくらい活発に行われていて、大館の教育の質の注目度の高さがここからも伺えました。</p> <p>清野委員もおっしゃられましたが、先生方の負担が増していく状況にある中、先生方の情熱を支えていけるように微力ながら尽くしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>公開研究会は、見る機会の少ない高校に行ってきました。小中学校でキャリア教育を受けてきた子どもたちは、高校でも、生き生きと活発に活動しており、高校の先生方もしっかりと引き継いでいると感じました。高校生は、自分の意見を発表するとき、精神的に幼い意見もありますが、大人の気持ちをもった意見も十分発表できていて、小中学校で築き上げられた子どもたちの力が、高校の中でしっかりと位置付けられて、先生方にも受け継がれているということを確認しました。</p>
教育長	<p>高校の情報はなかなか入ってこないもので、そのような状況になっていることは、大変うれしく思います。</p>
委員	<p>今回のフォーラムで、大館の教育が広く認知されていたのだと強く感じました。主体的で対話的な学びというのは、各地方でたくさんのやり方があると思います。その一例を大館が示したということだと思います。このような学び方ができることが、子どもへの希望であり、未来への希望があるということで、大館を突き動かしたんだということ、今回、全国から集まった方たちが感じて下さった大会ではないのかと思います。</p>

教育長	<p>学力向上フォーラムが終わった後にも、視察が数件あり、授業参観をした学校では子どもたちの表情がとても良いとの報告があったり、先生方から、1年生から順番に授業を見ていただくと高学年の時間が少なくなるため、フリーで回ってほしいという申し出があったりで、先生方の意識も一皮むけたのではないかと考えています。</p> <p>では、次の報告について質問等はありませんか。</p>
委員	<p>生涯学習フェスティバルがすべて終了したという報告ですが、幼児から大人まで年代に合わせて多様な活動が行われ、そして生きがいを感じられている姿にこのフェスティバルの意義を見た感があります。内容も、新しい企画を入れながら、良く吟味されていると思います。市民の生きる力につながる生涯学びのある市民の集いの場として、これからも実施されていくことを願います。</p>
委員	<p>先ほどの学力向上フォーラムにもつながることですが、教育委員会の方針として、縦断的、横断的、網羅的な視点が多いと感じています。子どもたちから大人まで、全体で、人を育成しようという施策が満ち溢れていると思います。生涯学習フェスティバルにおいても、内容の充実さから、期間の短い中、準備に難儀をしたことと思います。しかも、来場者数が、10%近く伸びているというのは、それだけ、市民の大館の教育に対する関心の高さが伺えたのではないかと思います。生涯学習課長に伺います。10%伸びた要因は何だと思われますか。</p>
生涯学習課長	<p>文化会館で、人気の高かった公演があったことが大きな要因と考えます。しかし、それに限らず、全体的に人口減少といわれながらも、年代にあった多様な活動をしている人たちが、発表の場を求めているということも来場者の増加につながったと考えます。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p>
教育長	<p>教育委員会として組織内部の横断的、協働的な部分が、年々当たり前のようになってきており、また、市長部局との連携も増えてきています。まさに大館の共感的協働力だと感じているところです。</p>
委員	<p>そういう意味では、共感的、協働的な深い施策が実行されているのだと思います。この感覚は誇るべきものですので、是非とも継続していただきたいと思います。</p>
委員	<p>以前であれば、高校生は公民館に足を運ばない感じでしたが、生涯学習フェスティバルによって高校生の参加が増えたことは、素晴らしいことです。他の市町村では、どのような状況なのでしょう。</p>

生涯学習課長	秋田県を上げて、生涯学習フェスティバルは行われているので、近隣の市町村も行われていると思いますが、大館は情報の発信力の高さが評価されていて、ふるさとキャリア教育を土台に生涯現役という考え方も含め生涯学習、社会教育の情報発信力が生かされてきているのだと思います。
委員	パラリンピックについて伺います。ボッチャのチームが合宿に来たときに、練習相手になるような方たちはいるのでしょうか。
スポーツ振興課長	市内でボッチャをしているのは、比内支援学校がありますが、ナショナルチームの対戦相手としては難しいと思います。対戦相手は難しいですが、市民にボッチャを体験してもらい、ボッチャの普及をしていきたいと考えています。花岡総合スポーツ公園の体育館でボッチャができるように準備をしていますので、楽しんでもらいたいと思います。
教育長	それでは、議事に入ります。議事の(1)～(12)までまとめて説明をお願いします。
各課長	(「大館市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則案」 「大館市立武道館に関する条例施行規則を廃止する規則案について」 「大館市花岡総合スポーツ公園に関する条例施行規則の一部を改正する規則案について」 「大館市立武道館に関する条例を廃止する条例案について」 「大館市立体育館に関する条例案について」 「大館市公園条例案について」 「大館市二井田陸上競技場に関する条例案について」 「大館市営野球場に関する条例案について」 「大館市花岡総合スポーツ公園に関する条例案について」 「大館市大館地域の公園施設の指定管理者の指定について」 「大館市比内地域の体育施設及び公園施設の指定管理者の指定について」 「大館市田代地域の体育施設及び公園施設の指定管理者の指定について」を資料により説明)
教育長	質問、ご意見などはありませんか。 「なし」の声あり では、承認といたします。次に「平成30年度大館市一般会計補正予算(第5号)案」の説明をお願いします。
各課長	(「平成30年度大館市一般会計補正予算(第5号)案」を資料により説明)
教育長	質問、ご意見などはありませんか。

委員	校務支援システムの件で質問です。このシステムは、各学校が使っていたシステムを一元化するという点によろしいでしょうか。また、データ管理の方法はどのようなものでしょうか。
学校教育課長	各学校でそれぞれ使っている帳票等を一元化するものです。データ管理はクラウド方式を採用します。
委員	クラウド方式は、データ管理の信頼性が高いものですが、校務システム以外のデータのバックアップは、各学校でしっかりとやっていただきたいと思えます。
委員	このシステムで、先生方の負担が100時間から200時間も時間を削減できるということに驚きを感じて、ありがたいと思えました。教育の質を上げるためにも、この削減した時間は大変大事なものだと思えます。
委員	システムを入れる場合、将来的には時間の削減になりますが、導入時には大変多くの時間がかかりますので、先生たちの負担が増えることとなります。しっかりとサポートをしてほしいと思えます。
教育長	ほかに質問はありませんか。なければ承認いたします。その他に入ります。説明をお願いします。
学校教育課長	(「要保護・準要保護就学援助費の5年間の推移」 「城西小学校地域委員会文部科学大臣表彰受賞について」を資料により報告)
委員	登下校時にオレンジ隊の皆さんが子どもたちを見守り、安全、安心を届けてくれている風景を見させていただいています。地道な活動ですが、皆さん、本当によくやってくださっています。
教育総務課長	(「10月11月の事故報告について」を資料により報告)
教育長	質問等ありますか。なければ、来月の開催について連絡をお願いします。
教育総務課長	(来月の開催日程について)
高橋教育長	以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
会議終了時刻 午後5時00分	